

いざという時のための…

いつとき避難場所

- ・身の安全を確保するために一時的に非難する公園や空き地です。
- ・地域防災拠点や広域避難場所へ避難する前に様子を見たり、避難するために集まる場所です。
- ・家族や自治会、町内会等で近所の安全な場所をあらかじめ選定しています。

川和中学校地域防災拠点の自治会が決めた、いつとき避難場所。

この場所以外にも家族等で話し合いを持ち、避難場所を決めましょう。

- 川和台→もみじ公園・うめのき公園
- 加賀原一丁目→月出松公園
- 加賀原二丁目→ぎんなん公園

地域防災拠点

説明は、都筑区広報誌で。

学校ごとの対象区域は次の通りです。

川和小学校…川和町

川和東小学校…富士見が丘・二の丸・高山・葛が谷・見花台

都田西小学校…池辺町の一部・佐江戸町

川和中学校…加賀原一・二丁目・川和台

広域避難場所

大地震により発生した火災が多発し延焼拡大した場合、その輻射熱や煙から市民の生命・身体を守るために避難する場所として、広域避難場所を指定しています。



広域避難場所は
「川和高校・都田公園一帯」
となっています。

ヘリコプター搬送拠点

最も近い搬送拠点は、葛が谷公園となります。

福祉避難所

地域ケアプラザ…葛が谷地域ケアプラザ・加賀原地域ケアプラザ

特別養護老人ホーム…ハートフルガーデン川和

老人福祉センター…横浜市都筑緑寿荘

介護老人保健施設…若葉が丘

児童発達支援センター…北部地域療育センター